



2016年度

第2四半期決算 補足説明資料

2016年11月8日

パナソニック株式会社



1.2016年度 第2四半期 業績の概要

2.2016年度 業績の見通し



▶ 1. 2016年度 第2四半期 業績の概要

2. 2016年度 業績の見通し

1) 決算のポイント



- ・ スマートフォンの普及拡大に伴い、インターネットでのチケット販売が引き続き好調に増加し、売上高、営業利益ともに第2四半期の過去最高値を更新。
- ・ ライブ・エンタテインメント市場も好況を維持し、特にスポーツジャンル(プロ野球、Jリーグ、Bリーグ他)や、地方エリアでのチケット売上が前期を上回る実績。

2) 前期との比較



単位:百万円

	前期	2016年度	前期からの増減
売上高	74,587	77,641	+3,053
差引売上総利益	5,842	6,341	+499
粗利率	7.8%	8.2%	+0.3%
営業利益	842	1,075	+233
経常利益	814	1,087	+273
親会社株主に帰属する 四半期純利益	680	734	+53

3) 連結損益計算書 (要約)



単位:百万円

	【前年度】	【2016年度】	【前年比】
売上高	74,587	77,641	+3,053
売上原価	68,745	71,299	+2,554
差引売上総利益	5,842	6,341	+499
販管費	5,000	5,265	+265
営業利益	842	1,075	+233
営業外収益	10	36	+26
営業外費用	38	25	▲13
経常利益	814	1,087	+273
特別利益	7	-	▲7
特別損失	7	-	▲7
税引き前四半期純利益	814	1,087	+273
法人税等合計 少数株主利益	133	353	+219
親会社株主に帰属する 四半期純利益	680	734	+53
四半期包括利益	690	733	+43

4) 連結貸借対照表 (要約)



単位:百万円

資産の部		
	【前期末】	【2016/9末】
現預金	15,110	16,257
売掛金等	15,653	14,360
商品等	169	103
その他	1,794	2,241
流動資産：前期末比 234増		
流動資産	32,728	32,962
有形固定	412	631
無形固定	1,304	1,464
投資その他	1,503	1,459
固定資産：前期末比 335増		
固定資産	3,220	3,554
資産合計	35,948	36,517

負債の部		
	【前期末】	【2016/9末】
流動負債：前期末比 197増		
流動負債	27,651	27,848
固定負債	656	616
負債合計	28,307	28,465
純資産の部		
資本金	4,612	4,621
資本剰余金	775	785
利益剰余金	2,617	3,122
自己株式	▲361	▲471
他包括利益	▲62	▲70
少数株主持分	58	65
純資産合計	7,640	8,051
負債・純資産合計	35,948	36,517

5) 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)



単位:百万円

	【前年度】	【2016年度】	【前年比】
営業活動による キャッシュ・フロー	+4,539	+2,119	△2,420
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,095	△1,098	+997
財務活動による キャッシュ・フロー	△452	△373	+79
現預金及び現金同等物の 増減額 (△は減少)	+1,991	+647	△1,344
現預金及び現金同等物の 期首残高	13,120	15,110	+1,990
現預金及び現金同等物の 四半期末残高	15,112	15,757	+645

6) 上期の主な取り組み



◆リオオリンピック・パラリンピック競技大会において、 国内観戦チケット販売の総代理業務を受託

日本国内チケット販売の総代理店として、全チケットを管理。今回より初めてパラリンピックの「チケットディストリビューター」の立場も獲得。今後の五輪に向けて大きな実績と成果。

◆バスケットボール男子プロリーグ



「B.LEAGUE」の 「サポーティングカンパニー」に

全クラブ共通のプラットフォームを提供。全36クラブのチケットやグッズ購入、ファンクラブサービスなどが、1つのログインIDで利用可能に。



◆業界初の「定価リセール サービス」が好調

高額転売問題への対応にも着手。大手チケットエージェント初の「定価リセールサービス」は、リリース後の2年で件数も倍増、成約率も約80%と好評。



6) 上期の主な取り組み



◆チームスマイル「“わたしの夢”応援プロジェクト」スタート

当社が参画している震災復興活動「チームスマイル」では、豊洲、いわき、仙台、釜石に4つのホール「PIT」が完成。「豊洲PIT」の観客による寄付を活用した、被災地の子どもたちの夢を応援するプロジェクトもスタート。



Vol.1 有森裕子さん
(5/5 いわきPIT)



Vol.2 香川真司選手・谷田亮太さん
(6/10 仙台PIT)



Vol.3 清武弘嗣選手
(6/11 いわき市)



Vol.4,5 布袋寅泰さん
(8/5 いわき市) (8/7 釜石市)



Vol.6 川淵三郎さん
(10/23 釜石市)

◆ぴあ総研の調査編集による「ライブ・エンタテインメント白書」発行。ライブ・エンタメ市場は過去最高記録を4年連続で更新

【2015年のライブ・エンタテインメント市場規模】



2015年の市場規模は5,119億円(前年比20.2%増)。2000年からの16年間で、市場規模は2倍以上に成長。特にアニメ関連ライブや2.5次元ミュージカルが活況。



1.2016年度 第2四半期 業績の概要

▶ 2.2016年度 業績の見通し



上期の業績予想については、売上高・営業利益・
経常利益・当期利益ともに上方修正（2016年11月2日）。
通期予想は、現時点では据え置き。

単位:百万円

【連結PL】	上期			通期	
	【15実績】	【16予想】 (期初予想)	【16実績】	【15実績】	【16予想】
売上高	74,587	77,500 (70,000)	77,641	138,624	140,000
営業利益	842	1,050 (750)	1,075	1,527	1,500
経常利益	814	1,050 (700)	1,087	1,472	1,400
当期利益※	680	700 (600)	734	1,209	1,200
1株あたり配当金	—	—	—	16.00円	16.00円

※親会社株主に帰属する当期純利益です。